

履修登録の手続きについて

履修登録は「UTAS」から行うこと。UTASにログインするためには、入学ガイダンス時に配付された「UTokyo Account パスワード通知書」に記載されたユーザー名・パスワードが必要となる。

履修登録期間

- (1) 以下の期間に、各自 PC 等により UTAS にログインし、履修科目を登録すること。集中講義も下記の期間に登録すること。

S1、S1S2、通年科目	4月10日(金)～	4月16日(木)
S2科目	6月9日(火)～	6月15日(月)
A1、A1A2科目	10月2日(金)～	10月8日(木)
A2、W科目	11月26日(木)～	12月2日(水)

[UTAS URL]

<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/campusportal.do>

- (2) 「リサーチペーパー」「研究論文」「インターンシップ」の履修登録については、指導教員の下承が必要であるため、公共政策大学院チームで履修登録を行う。(UTASによる各自での履修登録は不要)

「リサーチペーパー」及び「研究論文」の履修登録方法、履修登録期間、作成要領、日程等詳細については、掲示にて通知する。

なお、「インターンシップ」の申請は随時受け付ける。申請手続き等詳細については、掲示にて通知する。

- (3) UTAS で登録できない科目がある場合には、各自、シラバスや当該科目を開講している各研究科等の事務室にて履修制限に問題がないことを事前に確認の上、期間内に公共政策大学院チームまで申し出ること。履修登録期間を過ぎてからの申し出は認めない。

履修登録撤回期間

上記履修登録期間で履修登録した科目のうち、履修を撤回したい科目は、この期間内に UTAS から履修登録を削除すること。なお、この期間に履修登録科目の「変更」及び「追加」は認められない。また、この期間を過ぎてからの撤回は認めない。

S1、S1S2、通年科目	4月20日(月)～	4月23日(木)
S2科目	6月22日(月)～	6月25日(木)
A1、A1A2科目	10月12日(月)～	10月15日(木)
A2、W科目	12月7日(月)～	12月10日(木)

ただし、集中講義の履修登録撤回は上記「履修登録撤回期間」によらず、初回の授業が実施された日まで認める。履修登録撤回期間外のため UTAS 上で履修撤回の操作ができない場合は、初回の授業が実施された日中に、公共政策大学院チームへメールにて履修登録撤回を申し出ること。翌日以降の撤回は認めない。なお、授業担当教員から履修登録撤回についてシラバス等で別途制限がされている場合は、その指示を優先する。また、他学部・他研究科科目の場合、開講学部・研究科の指示を優先する。

【重要】履修登録単位の上限について

公共政策大学院では、学生の計画的な授業の履修を促す観点から、履修登録できる単位数の上限を、年間38単位までと定めている。(9月入学の学生は9月から起算して1年間)

「リサーチペーパー」「研究論文」「インターンシップ」の単位数もこれに含まれる。
また、履修登録期間後ではなく、履修登録撤回期間後の単位数が対象となり、前学期に「未受験」「不可」となった科目の単位数も、上記38単位の中に含まれるので注意すること。

他学部・他研究科科目履修上の注意

法学部の演習科目については、公共政策大学院との合併科目でない場合、履修することはできない。

学部・研究科により成績報告期限が異なるため、修了判定の時期までに成績が確定されない場合、当該科目は修了判定に算入しない。従って、最終年次の後期は、他学部・他研究科科目を修了要件に算入する単位として履修登録しないこと。

「リサーチペーパー」、「研究論文」用の参考科目

公共政策大学院では、2020年度に、論文（エッセイ）の書き方等を指導する科目を以下のとおり3つ開講する。

特に、リサーチペーパー又は研究論文の提出を予定している場合、博士課程への進学を希望する場合の参考にされたい。

※開講日等の最新の情報は、UTAS で確認すること。

科目名：Essential Academic Skills: Writing and Research Planning

科目番号：5123312-1

担当教員：MARSZALEC Daniel Janusz

科目名：Advanced Academic Writing

科目番号：5130200

担当教員：FAYE Singh

科目名：Introduction to Academic Writing

科目番号：5130205

担当教員：FAYE Singh